

処遇改善（職場環境要件）に関する取組内容

- ・処遇改善加算を取得するにあたり職場環境要件として下記の通り取り組んでいます

【職場環境要件】

入職促進に向けた取組

- ・法人の理念や方針についてホームページに掲載しています。
- ・中高年層、主婦などの特性に応じた採用実績
- ・地域の行事（夏まつりなど）に法人として参加し知名度や職業理解を向上する

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等を実施し、研修や資格取得のためのシフト調整、勤務時間内の取得支援を行っています。
- ・資格とキャリア段位を連動させ、上位資格保持者の給与が高くなる制度にしています。

両立支援・多様な働き方の推進

- ・職員の個別の状況に応じて短時間勤務の対応、職員の希望に応じ面談の上、雇用形態の変更等を実施しています。
- ・有給休暇が取得しやすいよう上司等が取得状況を定期的に確認し積極的に声をかけるなど取得しやすい環境を整備しています。

腰痛を含む心身の健康管理

- ・腰痛を含む心身の健康管理を保つための研修を定期的に行っています
- ・年次健康診断の実施。短時間介護職員も受診可能な健康診断の実施も行っています。

生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組

- ・常日頃から職員へのヒアリングを実施して課題点を抽出し改善策を話し合い行動・実施・記録をおこなっています

<事例>・訪問先での手書きによる記録業務に多くの時間を要していたため ICT 導入を実施し記録から請求まで一気通貫して行える体制をとった事で作業が効率化された。

- ・用具や備品などの置き場所等のルールが徹底されていないため乱雑で美的配慮に欠けていたが5Sを基本とした環境整備に取り組み、定置の枠などを工夫したことで物を探したりすることがなくなり全職員の環境整備への意識が向上した。
- ・業務の報告や情報等は共有ツール（LINE WORKS）を使用することで、情報の共有や作業負担の軽減につながった。

やりがい・働きがい醸成

- ・毎月定例でミーティング、研修を設定しヒヤリハット、好事例の情報共有する機会を行い職場内コミュニケーションの円滑を図ると同時に職員のサービスの質の向上を図っています。
- ・法人に設置している理念や方針を全職員に周知しています。